

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
令和2年度 第8回書面理事会記録
(定款第30条第2項に準拠)

1. 日 時 令和2年12月8日(火)

2. 表決方法 文書による表決

3. 出席者

理事 赤池 昭紀、荒木 暁子、菅野 純、田辺 功、俵木 登美子、
藤垣 哲彦、堀内 龍也、望月 正隆、安原 真人、山田 勝士、
山本 信夫、吉田 武美

12名

監事 三輪 亮寿、齊藤 勲

2名

4. 議 題

1. P05 神戸薬科大学の認証更新について
2. E01 東北大学大学院薬学研究科の認証更新について

5. 審議概要・結果

- (1) 提案者 代表理事 吉田 武美
- (2) 理事会の決議年月日 令和2年12月8日(火)
- (3) 理事会の決議があった事項の内容

令和2年8月12日付「P05 神戸薬科大学」及び令和2年8月7日付「E01 東北大学大学院薬学研究科」より認証更新申請書が提出され、その申請内容について当機構の認定制度委員会において評価を行った。

今般、その評価作業が終了し、認証担当理事より、令和2年10月29日付認証更新「適」の「評価結果総括報告書」が、議題1及び2について提出された。

この「評価結果総括報告書」を令和2年11月18日役員全員に送付し、内容確認の上、承認の可否について意見を求めたところ、当該申請を承認することについて、役員全員から同意の意思表示はあるが、議題1及び議題2について、それぞれ理事より下記の条件付きであったことから、再度、理事会で条件への対応を審議することとなった。

記

議題1 P05 神戸薬科大学の認証更新について

- 1) 他機関の研修受講を研修単位認定することについて、他機関研修の質の担保について手順を定め、適切に運用すること。

議題2 E01 東北大学大学院薬学研究科の認証更新について

- 1) 25年度以降実習課程修了者がおらず、認定者がいないことは、認定制度として適切ではないので、認定制度の研修課程の内容を見直すなど、認定制度の在り方について検討すること。
- 2) 報告書において過去5年間のMCS認定者が0であることを指摘すべきです。申請者には、改善計画の提出を求めた上で更新を承認すべきと考えます。

令和2年12月8日

公益社団法人薬剤師認定制度認証機構

代表理事 吉田 武

